



橋本 博英 作

「麦秋の丘」

「麦秋」とは季節は秋に思われがち。しかし実際は、麦の穂が実り収穫期を迎えた梅雨入り前の初夏のこと。雄大な空の下には濃緑の大地に、こがね色の実を輝かせた麦畑。今にもこの中を駆け巡りたくなるようです。



橋本 博英 作

「初夏の明神ヶ岳」

じっくりとこの絵を眺めてください。きれいな風景の奥に何か見えてきましたか。画家は、アトリエ近くの何気ない風景でも、その美しさに感動する心を持っていました。日本のさわやかな「初夏」をそのまま描きだしています。

この作品は、対象が緻密に描かれています。しかしそれだけではありません。じっと目をこらして見てみると、か細い花に、いのちが感じられます。そして画面全体から、私たちの心に深く響く何か伝わってきませんか。



久野 和洋 作

「草花礼讃」